

学校だより

R8. 1. 20 発行

清水小学校

# しみず



家庭数

新しい一年が始まりました。今年は午年（うまどし）。昔から「うま」は、力強く大地を駆け抜け、前へと進む象徴とされてきました。まっすぐに前進しようとするその姿は、まるで子どもたちの成長そのものです。私たち教職員も、保護者や地域の皆様と手を携えて、清水小学校の更なる発展と飛躍に力を尽くし、「にこにこ、いきいき、はつらつ」とした清水っ子の健全育成に努めてまいりたいと思います。今後とも、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年度の着任以来、私自身が清水小学校の卒業生であることはいろいろな場面でご紹介してまいりました。今回はそんな小学生時代の思い出について書こうと思います。

年末年始は、クリスマス、大晦日、お正月など行事が目白押しですが、私にとって、それらに勝る冬の一大イベントは、「こども音楽コンクール」でした。

清水小学校には伝統ある器楽部があります。学校の沿革史によると、「昭和 38 年 NHK 全国器楽コンクール四国 1 位」を皮切りに、様々なコンクールの四国大会や西日本大会で、何度も優秀な成績を収めていたことが分かります。そんな先輩方の活躍に憧れ、私も 4 年生から入部しました。

1 学期から練習を始め、夏休みも切磋琢磨し、11 月に県大会出場。県では毎年 1 位となり、冬休みには愛媛県代表として大阪市で開かれる西日本大会に出場していました。音楽専科の田内逸信先生の指揮のもと、大きなステージでスポットライトを浴び、友達と共に日々の練習の成果を披露した達成感は今でも心に残っています。4 年生の時には西日本大会で最優秀賞（第 1 位）、5・6 年生の時には優秀賞（第 2 位）を獲得しました。写真は、5 年生の時の西日本大会の写真です。私の担当はフルートでした。

大会後には、ご褒美としてちょっとした観光もありました。なんば花月でナニワのお笑いを堪能したり、今はもうない奈良ドリームランドに行ったりしたこともありました。私たち児童は大満足でしたが、まだ、しまなみ海道も瀬戸大橋もない頃です。船やバスを乗り継ぎ、50 人以上の部員を動かすのは、まるで修学旅行。さらに、写真にも写っていますが、木琴、鉄琴はもちろん、コントラバスやティンパニ、エレクトーンまで運搬しています。田内先生をはじめ、引率の先生方や保護者の方のご苦労はいかばかりだったかと思います。立場が変わると見える景色が違ってくると思うのですが、校長として昔の出来事を振り返ると、自分たちがこれまでいかにたくさんの方々に、物心共に支えられてきたのかということに気付かされます。お世話になった先生方や保護者の方には感謝の念でいっぱいです。

現在の清水っ子にも、事あるごとに、「みんなを守り育ててくださる保護者の方、地域の方に感謝を」と呼び掛けています。順送りという言葉がありますが、感謝の気持ちが地域に受け継がれ、「ふるさと清水」を大切にしようとする機運や次世代の健全育成につながっていくことを願っています。





みんなの

# もくひょう



わたしは、3がっきにお手つだいをがんばりたいです。ふわふわことばをたくさんつかって、おともだちにやさしくしたいです。手あらいうがいをして、けんこうにすごせるようにがんばりたいです。

学しゅうでは、タブドリでけいさんもんだいをたくさんときたいです。なわとびもがんばります。3がっきもたのしみです。

1年

わたしのがんばりたいことは、九九です。2学きに九九はおぼえたけど、もっとすらすら言えるようになりたいです。もう一つはかん字です。わたしはかん字がにが手なので、少しでも書いたり、おくりがなに気をつけたりしながら、意しきしてれんしゅうし、2年生のかん字は全ぶおぼえるつもりです。

2年

わたしは3学期にがんばりたいことが2つあります。1つ目は係活動です。係活動ではやるのがたくさんあるけれど自分から活動したり、新しい活動を工夫したりしたいです。2つ目は道徳の勉強です。私は道徳の時間で1時間に3回は発表すると決めたのでがんばります。

3年



# 2026



ぼくの目標は2つあります。1つ目は字をていねいに書くことです。ゆっくり書くことに気を付けて、ノートやプリントをきれいにまとめたいです。2つ目は体力をつけることです。2学期の終わりは、なかなか外に遊びにいけなかったなので、3学期は外遊びや持久走などで元気にすごしたいです。

4年

最高学年になる自覚をもって、他の学年を引っ張っていくことです。6年生になったとき、みんなのあこがれになれるよう、低学年にもやさしく接したいです。また、お手伝いもがんばりたいです。少しでもお母さんに休んでほしいので、自分から進んで取り組みたいです。苦手な算数と社会もがんばります。

5年

私の目標は、卒業に向けて一日一日を大切に過ごすことです。卒業まで残りわずかになったので、悔いが無いように過ごしたいです。

また、中学校に向けて、生活や身なりをきちんと整えていきたいです。中学生になる自覚を持つために、それらが大事だと思っているからです。

6年